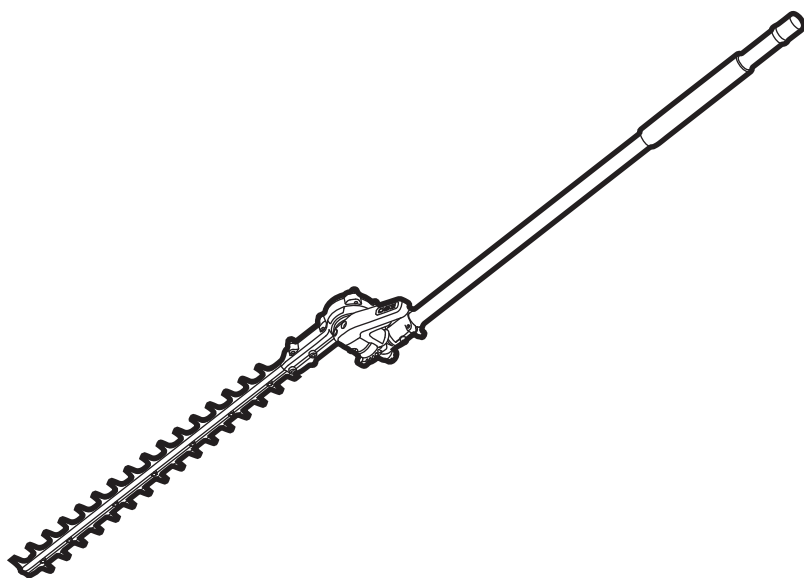




POWER<sup>+</sup> LINE TRIMMER ATTACHMENT



OPERATOR'S MANUAL

# HEDGE TRIMMER ATTACHMENT

MODEL: HTA2000

EN Hedge Trimmer Attachment

ZH 绿篱机工作头

ZH 绿篱機工作頭

KO 헤지 트리머 부착품

JA ヘッジトリマー

Picture for reference only.

**⚠ WARNING:** To reduce the risk of injury, the user must read and understand the Operator's Manual before using this product. Save these instructions for future reference.

# Contents

Hedge Trimmer Attachment (HTA2000) .....	3
绿篱机工作头 (HTA2000) .....	21
绿篱機工作頭 (HTA2000) .....	38
헤지 트리머 부착품 (HTA2000) .....	54
ヘッジトリマー (HTA2000) .....	72

※ページ数が多い為、Web版の取扱説明は日本語版のみを掲載しております。

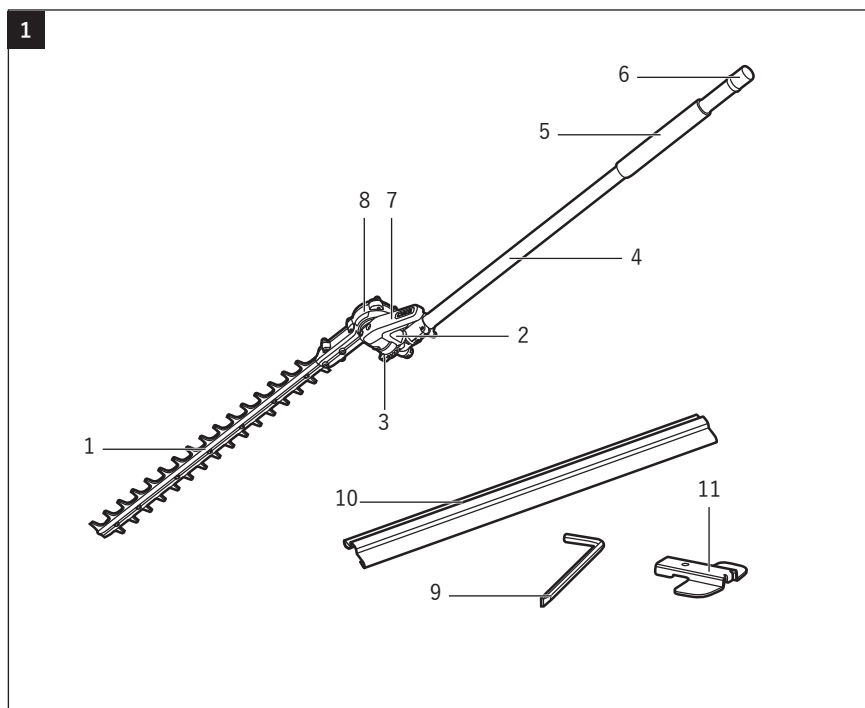
## ヘッジトリマーの説明



この製品は生け垣、雑木、低木など直径 $\phi$ 26mm未満の枝の刈り込みに使用できません。

使用前に取扱説明書をすべてよく読み、正しく使用してください。

### 1. ヘッジトリマーの外観 (図1)



- |                |                          |
|----------------|--------------------------|
| 1. カuttingブレード | 7. 調整レバー                 |
| 2. ヘッド可動部      | 8. ギアケース                 |
| 3. トリガー        | 9. レンチ                   |
| 4. ヘッジトリマーシャフト | 10. ブレードカバー              |
| 5. ソフトスリーブ     | 11. チッププロテクター (オプション、別売) |
| 6. エンドキャップ     |                          |

## 2. ヘッジトリマーの仕様

モデル	HTA2000
ブレード長さ (cm)	51
刈取幅 (mm)	26
重量 (バッテリーパックなし/kg)	2.28
推奨作業温度 (°C)	0～40
推奨保管温度 (°C)	0～40

### 注記:

- ここに記載されている仕様は事前の通知なしに変更される場合があります。
- 本機を長時間使用すると、過熱することがあります。機械の損傷を避けるために、使用前に本機を適切な温度に冷却する必要があります。
- 製品の特定の構成は、販売地域や生産ロットの違いのため、異なる場合があります。詳しくは実際の商品をご覧ください。
- 上記の仕様は、パワーヘッド PH1400E/PH1420Eを搭載して試験・測定を行っています。

## 電動製品の安全に関する一般的な警告

**⚠ 警告:** この電動製品に付属する、安全上の警告、指示、図、および仕様をすべてお読みください。以下に書かれている指示に従わずにこの製品を取り扱った場合、感電や火災あるいは重大な事故を起こす危険があります。

後で参照できるように、警告や説明書をすべて保管してください。

警告の「電動製品」という用語は、電動駆動式(コードレス)電動製品を指します。

### 1) 作業場所の安全

- 作業エリアは清潔に保ち、十分に明るくします。散らかった場所、暗い場所は事故の原因となります。
- 可燃性の液体、ガス、粉塵のある状況など、引火や爆発のおそれがある場所で電動製品を操作しないでください。電動製品は火花を発生させ、粉塵や煙に引火する可能性があります。
- 電動製品を操作する際は、子供や周囲にいる人を遠ざけてください。注意力が散漫となり、操作に集中できなくなるおそれがあります。

## 2) 電気の安全

- a) 電動製品のプラグが、コンセントと合う必要があります。いかなる場合もプラグを改造しないでください。アース(接地)された電動製品と一緒にアダプタープラグを使用しないでください。改造したプラグと対応するコンセントならば、感電の危険性が低下します。
- b) バイブ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫などのアースされた面と身体の接触を避けてください。お客様の身体がアースまたは接地されると、感電の危険性が高くなります。
- c) 電動製品を雨や濡れた状態にさらさないでください。電動製品に水が入ると、感電の危険性が高まります。
- d) コードを乱暴に扱わないでください。コードを使用して、電動製品を持ち運ぶ、引っ張る、またはプラグを抜くことはしないでください。コードは、熱、オイル、鋭利な先端、または動くものから遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が高まります。
- e) 屋外で電動製品を操作するときは、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用すると、感電の危険性が低下します。
- f) やむを得ず電動製品を湿気のある場所で操作することが避けられない場合、残留電流デバイス(RCD)で保護された電源を使用してください。RCDを使用すると、感電の危険性が低下します。

## 3) 作業者の安全

- a) 電動製品を操作する際は、油断せず、十分に注意して、作業してください。疲れているときや、アルコール、薬剤の影響を受けているときは、電動製品を使用しないでください。電動製品の操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な人身事故につながる可能性があります。
- b) 安全保護具を使用してください。目の保護具は必ず着用してください。防塵マスク、滑り止め安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を適切な条件で使用すると、人身事故を減らすことができます。
- c) 不意の始動を防ぎます。電源やバッテリーパックに接続したり、製品を持ち上げたり運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いたまま電動製品を運んだり、スイッチがオンの電動製品に通電したりすると、事故を招きます。
- d) 電動製品に電源を入れる前に、調整キーやレンチをすべて取り外します。電動製品の回転部分にレンチやキーを取り付けたままにしておくと、人身事故の可能性あります。
- e) 無理をしないでください。足場を適切に確保し、常にバランスを保ってください。これにより、予期しない状況でも電動製品をより適切に制御できます。
- f) 適切な服装をしてください。ゆったりとした衣服や宝飾品は着用しないでください。髪の毛や衣服を可動部分から遠ざけてください。ゆったりとした衣服、宝飾品、長い髪は可動部分に引っかかる可能性があります。

- g) 集塵および回収機器を接続する装置が提供されている場合は、これらが接続され、適切に使用されていることを確認してください。防塵装置を使用すると、粉塵関連の危険を減らすことができます。
- h) 電動製品を長くに使用することによる慣れが、慢心や気の緩み、安全に使用するルールの軽視につながります。不注意な行動が、一瞬のうちに重傷を負う可能性があります。

#### 4) 電動製品の使用とお手入れ

- a) 電動製品に無理な力を加えないでください。用途に適した電動製品を使用してください。正しい電動製品により、設計どおりの速度で、より効率的に、安全にお使いいただくことができます。
- b) スイッチで電源のオン、オフが切り替わらない場合は、電動製品を使用しないでください。スイッチで制御ができない電動製品は危険であり、修理する必要があります。
- c) 本機操作の調整、アクセサリーの交換、または電動製品の保管を行う前に、プラグを電源から外し、バッテリーパックが装着されていれば外してください。このような予防安全対策により、電動製品が誤って始動する危険性が低下します。
- d) 使用しない電動製品は子供の手が届かないところに保管し、電動製品やこの説明書を詳しくない人が操作しないようにしてください。訓練を受けていないユーザーが手にすると危険です。
- e) 電動製品の手入れをしてください。動く部分のずれや固着、部品の破損や、その他電動製品の操作に異常がないか確認してください。破損があれば、使用する前に修理してもらってください。電動製品による事故の多くは整備不足が原因です。
- f) 切断工具はいつも切れ味を鋭くきれいにしてください。刃先が鋭く正しく手入れされた切断工具は、加工材に挟まって動かなくなることもなく、容易な作業ができます。
- g) 電動製品、付属部品、先端工具などは、それぞれの取扱説明書に従って使用してください。作業場条件と自分がおこなう作業を考慮に入れて作業してください。本来の目的とは異なる使用をすると危険な状況に陥ることがあります。
- h) ハンドルや握り面は乾いた状態で、きれいにし、油やグリスが付着しないようにします。ハンドルや握り面が滑りやすいと、予期しない状況で電動製品の安全な取り扱いや使用は制御することはできません。

#### 5) バッテリーツールの使用とお手入れ

- a) メーカー指定の充電器でのみ充電してください。バッテリーパックに適した充電器を純正品以外のバッテリーパックとして使用すると、火災の危険が生じます。
- b) 電動製品は、指定されたバッテリーパックでのみ使用してください。他のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災の危険があります。

- c) バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップや硬貨、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属物など、端子同士を接続できる他の金属物から遠ざけてください。バッテリー端子をショートさせると、やけどや火災の原因になります。
- d) 過酷な使用条件では、バッテリーから液体が排出される可能性があります。触らないでください。誤って触った場合は水で洗い流します。液体が目に入った場合は、少なくとも10分間水で洗い流し、医師の診察を受けてください。バッテリーから液体が排出されると、炎症や火傷の原因となることがあります。
- e) 破損した、または改造されたバッテリーパックや電動製品は使用しないでください。破損した、または改造されたバッテリーは予期せぬ動作をし、火災や爆発、または怪我をもたらす可能性があります。
- f) バッテリーパックや電動製品を火や過度の温度にさらさないでください。火気や130°Cを超える温度にさらされると、爆発を引き起こす可能性があります。
- g) 充電の手順にすべて従い、取扱説明書で指定された温度範囲外ではバッテリーパックや電動製品を充電しないでください。充電が不適切だったり、指定温度範囲外で充電したりすると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まる場合があります。

## 6) 修理

- a) 工製品修理は、必ず純正の交換部品を使用して資格を持った技術者が行ってください。電動製品の安全を維持するために大変重要です。
- b) 破損したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。バッテリーパックの修理は、必ず製造メーカーまたはEGO認定の販売店が行ってください。

## ヘッジトリマーの安全に関する警告

**⚠ 危険!** ブレードから手を離してください。ブレードに触れると重大な人身事故を負うことがあります。

- 身体のあるゆる部分をカッターブレードに近づけないでください。ブレードが動いているときは、切ったものを取り除いたり、切ろうとするものを持ったりしないでください。詰まった物を取り除くときは、スイッチがオフになっているか確認します。ヘッジトリマーの操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な人身事故につながる可能性があります。
- 保管位置が決まっている機械(切断ブレードをヘッジトリマーシャフトに対して平らに折りたたむ)の場合:絶対に本機を保管位置では始動しないでください。ブレードが動作位置になっていないため、切断ブレードを希望の切断位置に調整し始めたときにアイドリング状態で停止するかどうかを目視で確認できないためです。
- 切断ブレードを止めた状態で、ハンドルを持ってヘッジトリマーを運びます。ヘッジトリマーを運搬・保管する際は、必ずブレードカバーを取り付けてください。ヘッジトリマーを適切に取り扱うことで、カッターブレードによる人身事故を防ぐことができます。
- ヘッジトリマーを持つときは、露出した刃や刃先をつかまないでください。
- カッターブレードが隠れた電線に触れる可能性があるため、必ず、絶縁された握り面で本機を保持してください。カッターブレードが「活線」の電線に接触すると、本機の露出した金属部分で「活線」になり、操作する人が感電する可能性があります。

- 刈り込み場所にケーブルを近づけないでください。操作中、ケーブルが低木に隠れてしまい、誤ってブレードで切断されることがあります。
- 金網柵などの異物が生け垣にないか確認してから操作してください。
- 制御不能による負傷の危険性を減らすために、絶対に刃先が作業者や他の障害物（地面を含む）に触れないようにしてください。工具が始動すると、やがてモーターの速度が十分に速くなり、刃先が動きだします。
- 作業場所に人を入れないでください。使用中は、他の人やペットがヘッジトリマーから少なくとも15m離れていることを確認してください。
- 決して子供にはヘッジトリマーを操作させないでください。
- ヘッジトリマーの操作は両手で行ってください。片手では制御が失われ、重大な人身事故につながる恐れがあります。
- 無理をしないでください。常に適切な足場とバランスを保ちましょう。滑りやすい状態（湿った地面、雪）や、困難な草木が生い茂った地形では、特に注意が必要です。木の切り株、根、溝などの隠れた障害物に注意して、落ちた枝、雑木、削り屑をよけてください。斜面やでこぼこした地面で作業する場合は、細心の注意を払ってください。
- はしご、屋根上、木、その他の支えが不安定なものに乗って使用しないでください。硬い地面に足場を安定させると、予期しない状況でもヘッジトリマーをうまく制御できます。
- カッティングブレードを常に観察して、例えば、生け垣でも見えない場所では使用しないでください。丈の高い生け垣の上部を切断する場合は、生け垣の反対側に人、動物、障害物がないかを頻繁に確認してください。
- ヘッジトリマーの使用を続ける前に、損傷した部品がないか点検してください。動く部分の調整や固着、部品の破損や、取り付け、その他操作に影響を及ぼしそうな状態を点検してください。
- ブレードとモーター取り付けボルトを頻繁に点検し、適切に締めてください。また、ブレードに損傷（曲がり、ひび、磨耗など）がないか、目視で点検します。ブレードは、必ずEGO製のものと交換してください。
- ブレードが曲がっていたり、ひびが入っている場合は交換してください。ブレードのバランスが悪いと振動の原因となり、モーター駆動装置を損傷したり、人身傷害を起こす可能性があります。
- 万が一、機器が異常に振動し始めた場合は、モーターを止め、すぐに原因を調べてください。振動は不具合の警告であることを意味します。
- このヘッジトリマーは径26mm未満の幹の切断に使用してください。
- 昼光、または十分な人工照明がある場所でのみ作業してください。
- バッテリー式ヘッジトリマーは、雨の中で使用しないでください。



## 記号

次の記号の一部がお使いの電動製品で使用される場合があります。よく読み、必ず理解したうえでご使用ください。これらの記号を適切に解釈することで、電動製品をより適切かつ安全に操作できます。

記号	説明
	取扱説明書/冊子を参照してください
	目および頭部の保護具を着用してください
	耳の保護具を着用してください。 騒音にさらされると、難聴になる可能性があります。
	ブレード長さ
	電源コードから十分な距離を取ってください
	手足を切断工具から遠ざけてください
	周囲にいる人を遠ざけてください
	雨にさらさないでください
IPX4	防水性等級
	環境保護
	ゴミ箱に捨てないでください。

	直流
	注意



**警告：**電動切削によって生じる粉塵の一部には、癌、先天性欠損症、またはその他の生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。これらの化学物質の例としては、以下のようなものがあります。

- 鉛含有塗料からの鉛
- 化学反応木材からのヒ素とクロム。

これらに伴うリスクは、この種の作業を行う頻度によって異なります。化学物質の露出を減らすには、換気の良い場所で作業し、承認された安全保護具を使用して作業することが重要です。

## 組み立て

**⚠ 警告:** 部品が破損または欠落している場合は、部品を交換するまでこの製品を操作しないでください。部品が損傷または欠落している状態で、この製品を使用すると、重大な人身事故につながる可能性があります。

**⚠ 警告:** この製品を改造したり、使用が推奨されないアクセサリを作成したりしないでください。このような変更や修正は誤用であり、重大な人身事故につながる可能性があります。

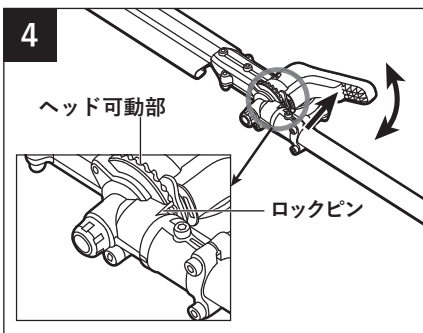
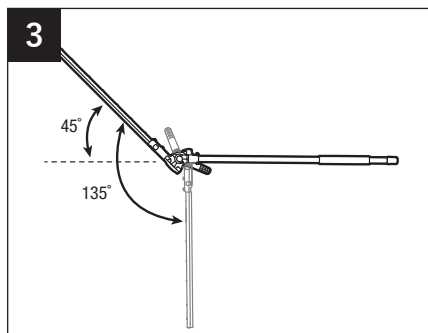
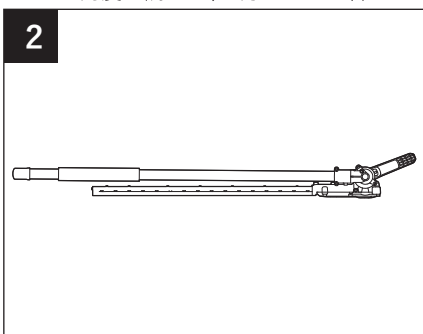
**⚠ 警告:** 重大な人身事故を招く可能性のある不意の始動を防止するため、部品を組み立てるときは必ずバッテリーパックを製品から取り外してください。

### カッティングブレードの調整

ヘッジトリマーをパッケージから取り出すと、カッティングブレードがシャフトに当たる保管位置で折りたたまれています (図2)。パワーヘッドに取り付ける前に、カッティングブレードを適切な動作位置に調整することをお勧めします。

12の可能な作業位置があります。カッティングブレードの角度の調整は、上方には0°を含む0° (直角) から45°までの5段階、下方には0°を含まない0° から90° (下向きの直角) までの7段階で調整できます (図3)。

1. 調整レバーのトリガーを押しながら、調整レバーを回して、希望の刈込み位置に調整します (図4)。
2. 目的の位置に達したら、トリガーを放します。カチッと音がしたら、ロックピンがヘッド可動部にはまって、ぴったり所定の位置にあることをわかります (図4)。



**⚠ 警告:** 怪我の危険性を低下させるため、調整は切断ブレードが停止しているときにのみ行ってください。調整中は、絶対にブレードに触れないでください。

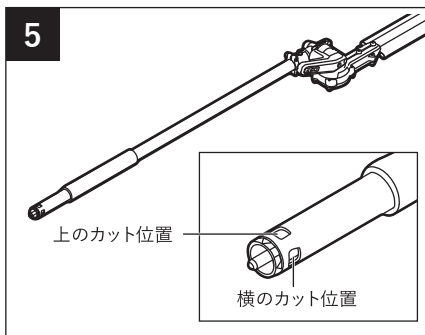
**⚠警告:**負傷の危険性を減らすため、必ず本機を停止し、ブレードカバーを取り付けてから、カッティングブレードを保管位置または保管位置から通常の作業位置に移動してください。

## ヘッジトリマーアタッチメントのパワーヘッドへの接続/取り外し

このヘッジトリマーアタッチメントは、EGO 56V リチウムイオン パワーヘッドPH1400E/PH1420E用に設計されています。ヘッジトリマーシャフトには、上のカット位置の他に、パワーヘッドに接続するための横のカット位置があります (図5)。詳細な作業の技法については、このマニュアルの「作業テクニック」の項を参照してください。

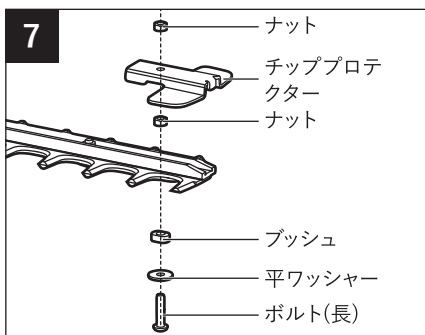
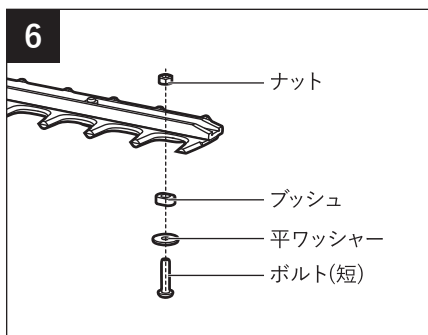
ヘッジトリマーのパワーヘッドへの取り付けについては、パワーヘッド PH1400E/PH1420E 取扱説明書の「パワーヘッドへのアタッチメントの取り付け」の項をご覧ください。

パワーヘッド PH1400E/PH1420Eの取扱説明書の「パワーヘッドからのアタッチメントの取り外し」の項を参照して、パワーヘッドからヘッジトリマーを取り外してください。



## チッププロテクターの取付け(オプション)

- 六角レンチを使用して、カッティングブレードのボルト(短)、平ワッシャー、ブッシュ、ナットを取り外します (図6)。再組立てに備えて、平ワッシャー、ブッシュ、ナットは保管します。
- チッププロテクターをカッティングブレードの膨らみに合わせ、所定の位置に取り付けます。新しいボルト(長)とナットの他、保管してあるワッシャー、ブッシュ、ナットで固定します (図7)。



## 操作

**⚠ 危険:** 電線や電源コード、その他電源の近くでは、絶対に作業しないでください。カuttingブレードに電気コードや線が詰まった場合は、**カuttingブレードやアルミニウムのポールには触れないでください! 電氣的に通電してしまうため、非常に危険です。**引き続きヘッジトリマーを絶縁された後部ハンドルで保持するか、または安全な方法で下に置いて、離れてください。カuttingブレードを配線やコードから外そうとする前に、損傷した配線やコードへの電気の供給を切ってください。カuttingブレード、ヘッジトリマーの他の導電パーツ、通電しているコードや配線に触れると、感電や重傷により死亡に至る可能性があります。

**⚠ 警告:** この製品に慣れてきても、注意を怠らないようにしてください。ほんの一瞬でも注意を怠ると、重傷を負うことがある点を忘れないでください。

**⚠ 警告:** 聴覚保護具と共に、常に目の保護具を着用してください。そうしないと、物が目に飛散したり、その他重傷を負ったりする可能性があります。

毎回使用する前に、ネジ、ナット、ボルト、キャップなどの部品が破損したり、欠けたり、緩んだりしていないか、製品全体を点検してください。すべての留め具とキャップをしっかりと締め、紛失または損傷した部品をすべて交換するまでこの製品を操作しないでください。

**⚠ 警告:** 重大な人身事故を防ぐため、修理、清掃、アタッチメントの交換、または装置からの材料の除去を行う前に、バッテリーパックを本機から取り外してください。

毎回使用後に本機を清掃してください。

クリーニング手順については、メンテナンスの項を参照してください。

## パワーヘッド付きライントリマーの使用

**⚠ 警告:** この電動製品を操作する際の怪我の危険性を低下するため、適切な服装をしてください。ゆったりとした衣服や宝飾品を着用しないでください。目や耳/聴覚の保護具を着用してください。厚手の長ズボン、ブーツ、手袋を着用してください。短パンやサンダルを履いたり、裸足で作業したりしないでください。

### 刈る準備:

1. カuttingブレードを希望の動作位置に調整します。
2. ブレードカバーをカuttingブレードから取り外します。
3. 安全で操作しやすいように、ショルダーストラップを肩に掛けてください。ショルダーストラップを快適に操作できる位置に調整します。PH1400E/PH1420Eの取扱説明書に記載されている「**ショルダーストラップの取り付け**」の項に従って、ショルダーストラップをパワーヘッドに取り付けます。

**⚠ 警告:** ショルダーストラップは、危険な状況でのクイック解除機構でもあります。緊急事態が発生した場合は、ストラップの向きに関係なく、すぐに肩から外してください。

## 作業テクニック

- **水平に刈る(斜めにしてカッティングブレードを使用):**

低木など、地面に近いところの位置から切ります。

カッティングブレードを上下に動かしながら生け垣に沿って動かします。その際、カッティングブレードの両側を使用し、ブレードを地面に置かないでください(図8)。

- **水平に刈る(ストレートカッティングブレードを使用)**

カッティングブレードを $0^{\circ} \sim 10^{\circ}$ の角度で持ち、ヘッジトリマーを水平に動かします。生け垣の外側に向けてカッティングブレードを円弧を描くように動かし、刈り屑が地面に溜まるようにします(図9、10、11)。

推奨事項: この作業位置では、胸の高さより下の生け垣の刈り込みのみとなります。

- **垂直に刈る(斜めにしてカッティングブレードを使用):**

生け垣から少し離れた距離から刈ります。例えば、作業者と生け垣の間に花壇がある場合です。

この作業位置では、ヘッジトリマーをより適切に制御するため、横に刈る位置で、ヘッジトリマーをパワーヘッドに接続することをお勧めします(図5を参照)。

カッティングブレードを上下に円弧を描くようにして振りながら生け垣に沿って動かします。その際、カッティングブレードの両側を使用してください(図12)。

- **垂直に刈る(ストレートカッティングブレードを使用):**

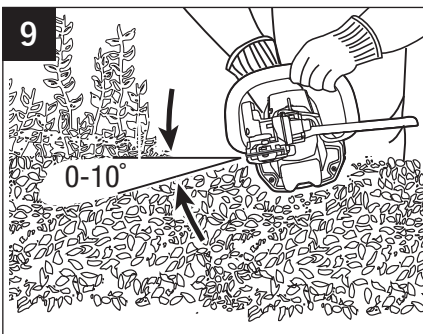
他の補助具を必要とせずに、長い距離に届きます。

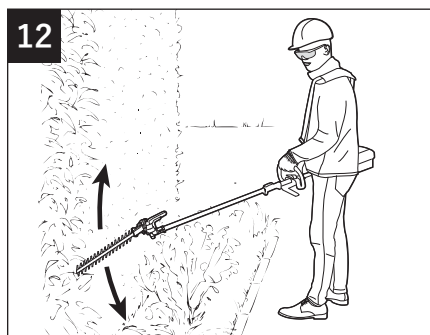
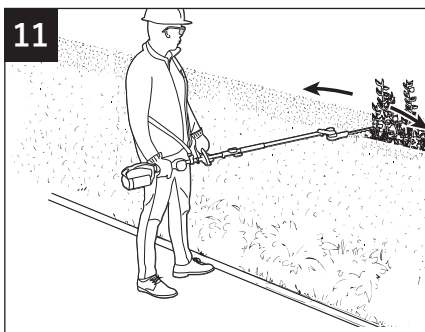
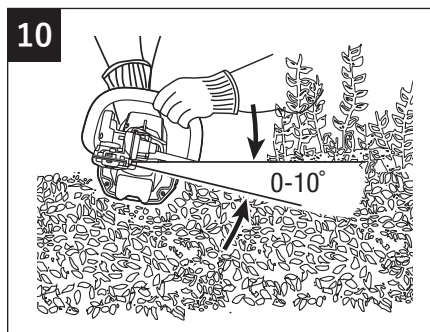
カッティングブレードを上下に円弧を描くようにして動かしながら生け垣に沿って刈ります。その際、カッティングブレードの両側を使用してください(図13)。

- **オーバーヘッドに刈る(斜めにしてカッティングブレードを使用)**

ヘッジトリマーを垂直に持ち、最大限遠くに届くように円弧を描くように振ります(図14)。極端に高い生け垣の場合、延長ポールは作業の補助に適しています。

**⚠ 警告:** 頭の高さより上の位置で作業すると疲れます。事故の危険性を最小限に抑えるために、このような姿勢は短時間の作業に限りです。調節可能なカッティングブレードの角度を最大に設定し、十分遠くに届くようにしながらも、本機をより低く、疲れにくい位置に保持(ショルダーストラップで調整)できるようにします。





## 本機を始動/停止する方法

パワーヘッド PH1400E/PH1420E取扱説明書の「パワーヘッドへのアタッチメントの取り付け」の項をご覧ください。

## メンテナンス

**⚠ 警告:**修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正品以外の部品を使用すると、危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする可能性があります。安全性と信頼性を確保するため、修理はすべて資格のある修理者が行う必要があります。

**⚠ 警告:**装置の点検、清掃、修理を行う前に、モーターを止め、動いているすべての部品が停止するのを待ってから、バッテリーパックを取り外してください。これらの指示に従わない場合、重大な人身事故や物的損害が発生する可能性があります。

### 一般的なメンテナンス

**⚠ 警告:**修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正品以外の部品を使用すると、危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする恐れがあります。

### クリーニング

**⚠ 警告:**製品の清掃に最も効果的なのは、エアーコンプレッサーです。製品をエアーコンプレッサー等で清掃する場合は、必ず安全ゴーグルを着用してください。換気口およびスイッチレバーは清潔に保ち、異物がないようにしてください。開口部に先のとがったものを差し込んで清掃しようとししないでください。

- 通気孔は清潔に保ってください。工具のすべての部品を清掃し、定期的に粉塵を除去してください。ごみが中に入らないようにします。

**⚠ 警告:**特定の洗浄剤や溶剤により、プラスチック部品が損傷します。ガソリン、四塩化炭素、塩素系洗浄液、アンモニア、アンモニアを含む家庭用洗剤などがあります。

- 柔らかいブラシを使用して、全ての吸気口とカッティングブレードからゴミを取り除きます。
- 松やなどの付着物を除去するには、ブレードに樹脂溶剤をスプレーします。モーターを短時間作動させると、樹脂溶剤が均等に分散します。
- プラスチック製のハウジングやハンドルに強い洗剤を使用しないでください。松やレモンなどの特定の香油、および灯油などの溶剤によって損傷を受ける可能性があります。湿気も感電を起こす可能性があります。柔らかい乾いた布で水分を拭き取ります。製品の清掃に水は使用しないでください。

### カットブレードの研磨

ブレードが頻繁に枝に取られるようになるなど、切断性能が低下し始めたら、次のように対処します。カッティングブレードを再研磨してください。

カッティングブレードは、資格のある修理者に再研磨してもらうことを推奨します。

**注:**切れ味の鈍い、または損傷したカッティングブレードを付けてヘッジトリマーを操作しないでください。これにより、過負荷が発生し、刈残しがでる可能性があります。

### ブレードの潤滑

錆止めのため、長期間保管する場合、防錆油で潤滑することをお勧めします。

**⚠ 警告:**ブレードは鋭利です。ブレード組み立て部品を取り扱う際は、滑りにくく、高耐久の保護手袋を着用してください。手や指をブレードの間や、挟んだり切ったりする可能性のある場所に置かないでください。バッテリーパックを取り付けた状態では、ブレードに触れたり、装置を修理したりしないでください。



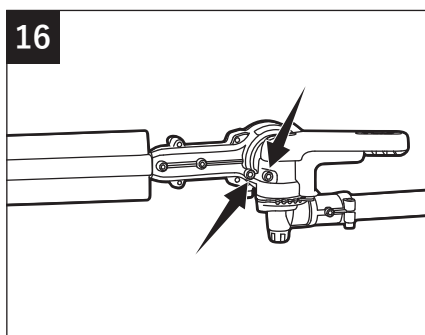
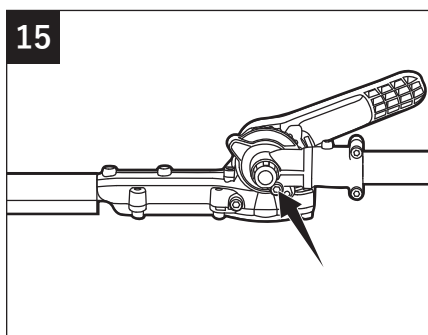
## トランスミッションギアの潤滑

ギアケース内のトランスミッションギアは、ギア用グリスで定期的に潤滑する必要があります。約50時間ごとにギアケースの封止ネジを取り外し、ギアケースのグリス残量を確認してください。封止ネジは側面に1本、上部に2本、合計3本があります。

ギアの側面にグリスが見られない場合は、以下の手順に従って、容量の3/4のギア用グリスを補充します。

トランスミッションギアをいっぱいに補充しないでください。

1. 取り外すネジに応じてヘッジトリマーを横にするか、または裏面を下にして、取り外す封止ネジが上に向くようにします (図15と16)。
2. 付属のレンチを使用して、封止ネジを緩めて取り外します。
3. グリス注入器 (別売) を使用して、ネジ穴にグリスを注入します。その際、容量の3/4を超えないようにしてください。
4. 注入後、封止ネジを締めます。



## 保管

電動製品は、子供の手が届かない屋内の場所に保管してください。腐食性の薬剤を近づけないでください。

- バッテリーパックを電動製品から取り外します。
- 電動製品は、保管する前に完全に清掃してください。
- カuttingレードを保管または運ぶ前に、ブレードカバーをCuttingブレードに取り付けます。ブレードの鋭い刃を触らないよう注意してください。スペースを節約するために、ヘッジトリマーを折りたたむことをお勧めします (図2参照)。
- ヘッジトリマーをパワーヘッドから外して別に保管する場合は、ゴミがカバーに入らないように、アタッチメントシャフトにエンドキャップを取り付けてください。
- 本機は乾燥した換気の良い場所で、子供の手が届かない場所に保管してください。肥料、ガソリン、その他の化学薬品の上または近くには保管しないでください。

## 環境保護



1. 環境に優しいリサイクルのため、電動工具、アクセサリ、およびパッケージを分別する必要があります。
2. 電動製品やアクセサリには、耐用年数が尽きても貴重な原材料やプラスチックが大量に含まれているため、これらも同様にリサイクルプロセスに戻して再利用できます。
3. バッテリーの処分については、リサイクルの為に回収しております。お買い求めの販売店へお手数ですがお持ちいただくと回収可能です。環境保護と資源の有効活用のためご協力をお願いいたします。ただし、膨張・液漏れ・破損がある場合は回収できません。お住まいの地域により異なる場合がございます。処分の際には自治体等へご確認ください。

## 修理

1. 交換部品の保証、修理、または購入の場合は、必ず購入販売店へお問い合わせください。また、有効な保証書と購入履歴がわかるものを提示してください。
2. 電動製品が通常の摩耗、過負荷、または不適な使用による損傷であった場合は、保証の範囲外となります。

# トラブルシューティング

問題	原因	解決策
ヘッジトリマーが動作しません。	バッテリーパックがヘッジトリマーに取り付けられていません。	バッテリーパックをヘッジトリマーに取り付けてください。
	ヘッジトリマーとバッテリーの間に電氣的接触がありません。	バッテリーを取り外し、接点を確認してから、バッテリーパックを再度取り付けます。
	バッテリーパックが消耗しています。	バッテリーパックを充電します。
	トリガーを押さないと、ロックオフレバーは押せません。	ロックオフレバーを押したまま、トリガーを押して電源をオンにします。
	バッテリーパックまたはパワーヘッドが過熱しています。	バッテリーパックまたはパワーヘッドの温度が67°C未満になるまで冷却してください。
	ブレードが詰まっています。	バッテリーパックを電動製品から取り外します。障害物を慎重に取り除いてから、バッテリーを再び挿入して、再始動してください。
	ヘッジトリマーがパワーヘッドにうまく装着されていません。	パワーヘッドからヘッジトリマーを取り外します。PH1400E/PH1420E取扱説明書の「パワーヘッドへのアタッチメントの取り付け」の手順に従って装着し直します。
振動や騒音が大き過ぎます。	ブレードが乾燥または腐食しています。	ブレードに注油するか、またはブレードを交換します。
	ブレードまたはブレードサポートが曲がっています。	新しいブレードまたはサポートを交換してください。ブレードまたはサポートの交換については、購入販売店にお問い合わせください。
	刃が曲がっているか、損傷しています。	新しいブレードまたはサポートを交換してください。ブレードまたはサポートの交換については、E購入販売店にお問い合わせください。
	ブレードのボルトが緩んでいます。	ブレードのボルトを締めます。レンチ(別売)を使用して、ボルトを時計回りに回して締めてください。

## 保証条件

- 製品の修理が必要な場合は、本機購入の販売店へ連絡してください。製品保証の開始日は、購入保証書の日付に基づきます。
- 使用者個人の不適切な操作が原因でなく、部品の欠陥または製造上の不具合により製品が不良である場合、当該製品は保証期間内に無償修理を受けるものとします。
- 保証期間は次のとおりです：  
家庭用ユーザー / 非商用ユーザーの場合  
機械・装置の保証は12か月、バッテリー保証は12か月、充電器保証は12ヶ月。  
プロフェッショナルユーザー / 商用ユーザーの場合  
機械・装置の保証は3か月、バッテリー保証は3か月、充電器保証は3ヶ月。
- 保証の適応外事項：
  1. 通常の使用による自然な摩耗や消耗 — トランスミッションギアやベルトなど。充電器の電源コード。チェーンソーのチェーン、ガイドバー、ガイドバー保護ケース。ナイロンコード、ブレード、シールド、およびナイロンカッター本体部および付属部品。車輪付き芝刈機の金属ブレードと車輪。ヘッジトリマーのブレードとブレード保護ケース。
  2. 自然要因によるケースの退色や経年劣化（化学洗剤や研磨剤の使用により発生したケースの変色、経年劣化など）。
  3. 取扱説明書の不遵守、異常な環境条件、過負荷、または不十分なメンテナンスによる製品の故障（汚れたチェーン潤滑油をチェーンソーに使用することにより起きたオイルの詰まりなど）。ヘッジトリマーのブレードが適切に清掃されなかったために発生した錆。
  4. お客様自身またはEGO指定の販売店以外での分解および修理により発生した電動製品の故障。
  5. 非純正品のEGOアクセサリーの使用により発生した不具合。
  6. 認めていない改造または部品変更された電動製品。
  7. 付属アクセサリーまたはアクセサリー。
  8. レンタル目的で使用されるすべての機器。
- お買い上げのレシートと本機のシリアル番号は重要な保証の証明書類です。大切に保管してください。購入販売店から求められる場合は、保証の証明書類として提示してください。
- 保証期間中に不明な点がございましたら、購入販売店にお問い合わせください。販売店の特別な保証条件や、記載されていない事項については、本保証条件と矛盾がないときは、当該販売店の条件が優先されるものとします。

事前の通知なしに仕様の変更することがあります。

# 保 証 書

製品型式名をご記入ください		
製造番号		
保証期間 (保証条件面に記載)	年	月 日 まで
納 品 日	年	月 日

お客様欄は必ずご記入お願いいたします。

お 客 様	お名前 (会社名)	
	ご住所	〒
	電話番号	
販 売 店	店名	
	所在地	〒
	電話番号	

この保証書は必要事項を記入・押印することにより有効となります。

**EGO**



Manufacturer: Nanjing Chervon Industry Co.,Ltd  
Made in China